

平成 28 年度港北区区民意識調査

アンケート調査へのご協力をお願い

日に日に秋が深まる季節となりましたが、港北区民の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。日頃は港北区政の推進にご協力を頂き、誠にありがとうございます。

さて、港北区では、4年に一度、区民の皆様に対して、港北のまちや区政に対する意識などをおうかがいし、今後の区役所の運営に役立てるためのアンケートを実施しております。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ですが、アンケート調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 28 年 11 月
港北区長 横山 日出夫

調査票のご回答にあたって

このアンケート調査は、今後の区政運営に役立てるために、区内にお住まいの 18 歳以上の方から無作為（ランダム）に選んだ 5,000 人の方にお送りしております。

調査結果は統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません。

また、集計完了後、調査票は安全な方法で全て廃棄処分いたしますので、ご安心ください。

調査結果は、平成 29 年 2 月以降に港北区ホームページで公開いたします。

回答期限：平成 29 年 1 月 4 日（水）必着（インターネットは同日 23 時 59 分までに送信）

- 1 アンケート調査をお願いしたご本人（封筒の宛名の方）がお答えください。ご本人による回答が難しい場合は、ご家族の方などがご本人の意志を反映してご記入くださるようお願いいたします。
- 2 インターネットでのご回答が可能です。下記のホームページからパソコン・スマートフォン・携帯電話から回答することができます。（その場合、下記の整理番号の入力が必要です。）
※インターネットが使える方は、極力インターネットでの回答にご協力ください。
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kohoku/suisin/kikaku/tyousa/h28/>
- 3 インターネットでのご回答が難しい方は、このアンケート調査票にご記入いただいた後、同封の返信用封筒にてご返送ください。（切手は不要です。）



整理番号：

※この整理番号は、郵便とインターネットで同一人による二重回答を防ぐために調査票に付けた番号です。どの方にどの整理番号の調査票を送ったかは一切記録しておりませんので、区役所がこの番号から回答者個人を特定することはできないようになっています。



©横浜市港北区ミスキー

【本調査に関するお問い合わせ先】

〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町26-1
港北区役所区政推進課企画調整係 担当：大屋・松本・宮田
電話：045-540-2229
FAX：045-540-2209

■まず、今のお住まいの様子についておうかがいします。

問1 あなたは、港北区内に何年くらいお住まいですか。(〇は1つだけ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 0～2年未満 | 5 20年以上～30年未満 |
| 2 2年以上～5年未満 | 6 30年以上～40年未満 |
| 3 5年以上～10年未満 | 7 40年以上 |
| 4 10年以上～20年未満 | |

問2 あなたは、これからもずっと港北区内に住み続けようと思っていますか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|------------|-----------|---------|
| 1 住み続ける | 3 たぶん移転する | 5 わからない |
| 2 たぶん住み続ける | 4 移転する | |

<問2で「1 住み続ける」「2 たぶん住み続ける」とお答えの方におうかがいします。>

問2-1 港北区内に住み続けようと思う理由についてお選びください。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1 住んでいる場所に愛着を感じているから | 7 交通が便利だから |
| 2 地域の間人間関係が良いから | 8 買い物に便利だから |
| 3 治安が良いから | 9 公共施設が充実しているから |
| 4 緑や自然が多いから | 10 病院が近くにあるから |
| 5 街並みなどの景観が良いから | 11 その他(具体的に) |
| 6 子育てや教育環境が良いから | () |

■市の行政などについておうかがいします。

問3-1 あなたが、満足している公共サービスは何ですか。

問3-2 また、あなたが、今後、充実すべきだと思うサービスは何ですか。

以下の1～33の項目の中からそれぞれタテにいくつでも選んで、回答欄の番号に〇印をつけてください。

(問3-1、問3-2それぞれ、〇はタテにいくつでも)

※「満足はしているが、もっと充実させてほしい」サービスの場合は、両方に〇をつけてください。

※問3-1、問3-2それぞれ、右側の回答欄のあてはまる項目の番号を、タテにいくつでもお選びください	問3-1 満足している 公共サービス	問3-2 充実すべきと思う 公共サービス
1 バス・地下鉄などの便	1	1
2 幹線道路や高速道路の整備	2	2
3 通勤・通学・買い物道路や歩道の整備	3	3
4 違法駐車防止や交通安全対策	4	4
5 駐輪場の整備	5	5
6 最寄り駅周辺の整備	6	6
7 新横浜都心部の整備や魅力づくり	7	7
8 観光の振興	8	8
9 商店街の振興	9	9
10 野菜栽培や市民農園などの都市農業の振興	10	10
11 公園の整備	11	11
12 緑の保全と緑化の推進	12	12
13 河川改修と水辺環境の整備	13	13

※問 3—1、問 3—2 それぞれ、右側の回答欄のあてはまる項目の番号を、タテにいくつでもお選びください	問 3—1 満足している 公共サービス	問 3—2 充実すべきと思う 公共サービス
14 地球温暖化への対策、環境汚染や騒音への対策	14	14
15 ごみの分別収集、リサイクル、ごみの不法投棄対策や街の美化	15	15
16 地震などの災害対策	16	16
17 防犯対策	17	17
18 保育など子育て支援や保護を要する児童への援助、 幼稚園・保育園の整備	18	18
19 小学校の整備	19	19
20 中学校の整備	20	20
21 青少年の健全育成	21	21
22 病院や救急医療など地域医療	22	22
23 高齢者や障害者が移動しやすいまちづくり・環境整備 (駅舎へのエレベーターの設置など)	23	23
24 高齢者福祉サービス	24	24
25 障害者福祉サービス	25	25
26 経済的に困っている人の保護	26	26
27 地区センターやコミュニティハウスなどの整備や 生涯学習・市民活動の振興	27	27
28 区民文化センターの整備や市民文化の振興	28	28
29 図書館・図書の出借取次サービス窓口の整備や読書習慣の推進	29	29
30 スポーツ・レクリエーションの振興や施設の整備	30	30
31 広報や広聴、市民相談、情報公開など市民参加の推進	31	31
32 身近な住民窓口サービス（証明書発行・各種手続きなど）	32	32
33 その他（具体的に：)	33	33

■区役所の情報発信についておうかがいします。

問4 あなたは、区役所に関する情報を主に何から得ていますか。（○は3つまで）

- 1 広報よこはま港北区版（毎月発行の区の広報紙）
- 2 区役所が発行する ちらし・リーフレット
- 3 港北区ホームページ（<http://www.city.yokohama.lg.jp/kohoku/>）
- 4 港北区ツイッター（https://twitter.com/yokohama_kohoku）
- 5 メールマガジン（防犯情報メール・子育て支援情報メール「ココめ〜る」など）
- 6 タウン情報誌
- 7 ケーブルテレビ
- 8 家族・知り合いからの情報
- 9 その他（具体的に：)
- 10 特に何も得ていない

問5 あなたのお住まいに、毎月発行の区の広報紙「広報よこはま港北区版」は届いていますか。

(○は1つだけ)

- 1 届いている 2 届いていない 3 わからない

<問5で「1 届いている」とお答えの方におうかがいします。>

問5-1 あなたが、広報よこはま港北区版で読みたい情報はどのような内容ですか。(○は4つまで)

- 1 区内の行事や催し物の案内
- 2 自治会・町内会の活動や地域のボランティア活動に関すること
- 3 出産・育児、保育園、子どもの遊び場などの子育てに関すること
- 4 地震や大雨などの防災や災害に関すること
- 5 文化芸術・スポーツ・趣味の活動に関すること
- 6 道路・鉄道などの整備、まちづくりに関すること
- 7 ごみ・リサイクル・環境に関すること
- 8 健康・医療・高齢者・地域福祉に関すること
- 9 区内の学校・企業の地域活動に関すること
- 10 交通安全・防犯に関すること
- 11 害獣・害虫に関すること
- 12 食品の安全性、食中毒に関すること
- 13 区役所の業務案内に関すること
- 14 その他(具体的に: _____)

■地域でのつながり・助け合いなどについておうかがいします。

問6-1 あなたは日頃、隣近所の方とどのような付き合い方をしていますか。

問6-2 また、今後の理想として、どのような付き合い方をしていきたいと思いませんか。

(問6-1、問6-2それぞれ、○はヨコに1つずつ)

	顔もよく知らない	顔を見かける程度で、声をかけることはない	たまに立ち話をする	一緒に買い物に行ったり、ある程度親しく話せる	困ったときはいつも相談したり助け合ったりする
※問6-1、問6-2ごとに、ヨコに、あてはまる選択肢の番号1つに○印をつける					
問6-1 日頃の付き合い方	1	2	3	4	5
問6-2 理想として考える付き合い方	1	2	3	4	5

<問6-1の『日頃の付き合い方』で「1 顔もよく知らない」以外をお答えの方におうかがいします。>

問6-3 そのようなお付き合いを始められたきっかけは何ですか。(○はいくつでも)

- 1 近くに住んでいるので自然に
- 2 自治会町内会活動を通じて
- 3 マンションの管理組合の活動を通じて
- 4 子育てなど、子ども関係を通じて
- 5 犬の散歩で顔見知りになるなど
ペットを通じて
- 6 趣味の活動を通じて
- 7 買い物や飲食などで
同じ店を利用しているうちに
- 8 その他(具体的に)
(_____)
- 9 わからない・覚えていない

問8-2 地域活動の活動面・運営面で課題と感じられる点は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 担い手(役員やリーダー、後継者)の不足や高齢化
- 2 参加者の減少・固定化
- 3 組織運営が役員任せで自主性がない
- 4 役員に事務負担が集中している
- 5 事務スタッフ・運営資金など組織力が不足している
- 6 活動拠点となる場所が不足している
- 7 活動内容が固定化している・新たな課題に対応する力が不足している
- 8 地域の様々な地域活動(地域活動団体)との連携ができていない
- 9 会員内外へ情報を発信する力・情報収集力が不足している
- 10 その他(具体的に:)

<この問8-3は、問8で「3 参加していない」とお答えの方におうかがいします。>

問8-3 あなたは、地域活動に参加する場合、どんな条件を整えば参加したいですか。(〇はいくつでも)

- 1 活動する時間帯が自分の都合に合えば
- 2 活動場所が自分の都合に合えば(自宅や勤務先の近くなど)
- 3 自分が行きたいときだけ自由に参加できるようであれば
- 4 自分と同年代の人が参加していれば
- 5 活動の内容や雰囲気などの情報が入ってくれば
- 6 活動を通じて自分の能力を活用したり伸ばしたりすることができれば
- 7 活動したことが形に残るなど、他人から評価されれば
- 8 その他(具体的に:)
- 9 どのような条件が整ったとしても参加したくない

問9 地域のつながり(ご近所付き合い)はどういった時に役立つと思いますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 大地震や洪水など災害時に助け合うとき | 5 地域での孤立や孤独への不安があるとき |
| 2 犯罪への不安を感じたとき | 6 生活上の悩みや困りごとがあるとき |
| 3 子育てを行うとき | 7 その他(具体的に:) |
| 4 病気やけがなどの緊急時 | 8 特に役立つと思う |

問10 今後、あなたが、お住まいの地域で力を入れて欲しいと思う地域活動は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 住民同士の交流や助け合いの促進に関する活動(親睦会・旅行会などを含む)
- 2 防犯・交通安全に関する活動(防犯パトロールや防犯灯の見守り、交通安全の見守りなど)
- 3 美化・緑化・環境整備に関する活動(道路や公園の清掃、花壇の設置・管理など)
- 4 資源回収やリサイクルに関する活動
- 5 高齢者・障害者支援など福祉に関する活動(サポート・見守り・介護者への支援など)
- 6 子育てや青少年健全育成に関する活動(子供会・教育・保育、青少年への見回り・声掛けなど)
- 7 スポーツや健康増進に関する活動(スポーツ大会・運動教室の開催など)
- 8 芸術文化活動(音楽・演劇・ダンスなど)・伝統芸能の維持保存活動
- 9 地域のイベント(自治会町内会の盆踊りや運動会など)の開催運営
- 10 その他(具体的に:)
- 11 特にない

問 11 あなたは、近頃、ご自分やご家族の生活のことで、心配ごとや困っていることがありますか。
 以下にあげた A～J のことがらについて、心配ごとや困っていることがある場合は、そのことがらについて
 相談する先をお答えください。（「ない」場合は、「0（ゼロ）」に○をつけてください）

※A～Jの項目ごとに、ヨコに回答 ※あてはまる相談先は いくつでも回答可 ※心配ごとや困っていること ないことがらについては 「0（ゼロ）」に○印をつける	心配ごとや困っていること はない	心配ごとや困っていることがあるときの相談先（○はいくつでも）											
		家族・親戚	友人・知人	近所の人	自治会・町内会	民生委員・児童委員	区役所	社会的相談機関（地域ケアプラザ・ 社会福祉協議会・ハローワークなど）	警察	インターネットの掲示板等	専門家（医師・弁護士・司法書士など）	その他	誰にも相談しない
A 自分の病気や老後のこと	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
B 家族の健康や生活上の問題	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
C 失業・倒産や収入減、景気、 生活費など経済的なこと	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
D 仕事や職場のこと	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
E 子どもの保育や教育のこと	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
F 近隣からの悪臭・騒音などの 環境問題	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
G 事故や災害のこと	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
H 犯罪や防犯のこと	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
I 近所づきあい	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
J その他の困りごと (具体的に：)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

問 12 港北区では「誰もが安心して健やかに暮らせるまち 港北」を目指し、第三期地域福祉保健計画
 「ひっとプラン港北」を策定しています。このプランは「ひろがる」「つながる」「とどく」を推進の
 柱として、下記のとおり9つの課題解決に向けた取組を進めています。

あなたが、港北区において、特に必要だと感じる取組はどれですか。（○は3つまで）

- 1 幅広い住民の地域活動への参加促進
- 2 地域活動の活性化と拡がり推進（活動団体のネットワークづくりを進める取組）
- 3 未来を担う次世代人材の育成
- 4 人と人とのつながりづくり（住民一人ひとりが地域とつながり、交流する機会を増やす取組）
- 5 年齢や障害の有無に関わらず、誰もが参加できる場づくり
- 6 健康寿命を延ばす取組の推進
- 7 支援が必要な方を発見し支援につなげる仕組みづくり
- 8 身近な場所で相談・支援が受けられる環境整備
- 9 災害に備えた要援護者支援の仕組みづくり
- 10 いずれも必要性を感じない

問 13-1 日常的に困りごとを感じている高齢者などに対して、
あなたは、どのような支援ができると思いますか。

問 13-2 また、あなた自身が、近所の方から支援してもらいたいことはありますか。

(問 13-1、問 13-2 それぞれ、○はヨコにいくつでも)

	特 に ない	災 害 時 ・ 急 病 時 の 手 助 け	見 守 り ・ 安 否 確 認	話 し 相 手 ・ 相 談 相 手 ・ 交 流 の 機 会	通 院 ・ 買 い 物 の 送 迎 ・ 付 き 添 い	ち よ っ と し た 力 仕 事 (家具の移動など)	草 む し り ・ 電 球 交 換 な ど	買 い 物 ・ ご み 出 し ・ 掃 除 ・ 洗 濯 ・ 食 事 づ く り	そ の 他 (具体的に)
※それぞれ「特にない」場合は 「0(ゼロ)」に○印をつける									
問 13-1 自分が支援できること	0	1	2	3	4	5	6	7	8 ()
問 13-2 自分が支援して もらいたいこと	0	1	2	3	4	5	6	7	8 ()

■子育てについておうかがいします。

問 14 あなたは、港北区で行われている子育て支援サービスのうち、下記のA～Cについて、どれくらい
ご存知ですか。(A～Cそれぞれ、○はヨコに1つずつ)

	利 用 し た こ と が あ る	利 用 し た こ と は な い が、 機 能 や 支 援 内 容 に つ い て 知 っ て い る	利 用 し た こ と は な い が、 名 前 は 知 っ て い る	初 め て 聞 い た
※A～Cの項目ごとにヨコに、 あてはまる選択肢の番号1つに○印をつける				
A 親と子のつどいのひろば 地域の子育て中の親子（主に0～3歳の未就学児と保護者）を対象に、 マンションの一室や商店街の空き店舗などで、親子の交流・つどいの 場の提供、相談の実施、地域の子育て関連情報の収集・提供、子育て 及び子育て支援に関する講習の実施を行っています。	1	2	3	4
B 地域子育て支援拠点「どろっぶ」「どろっぶサテライト」 就学前の子どもと保護者が遊び、交流するスペースの提供、子育て相談、 子育て情報の提供を行う施設です。	1	2	3	4
C 保育園での子育て支援事業 保育園に通っていない親子でも利用できる 子育ての相談や園庭の開放、 施設の提供（おむつ替え、授乳）などを実施しています。	1	2	3	4

問 19 あなたは、虐待が疑われる児童に気がついた場合、どのような対応をとりますか。

(○はいくつでも)

- 1 よこはま子ども虐待ホットラインに連絡する
- 2 区役所（福祉保健センター）や児童相談所などに連絡する
- 3 警察に連絡する
- 4 民生委員や児童委員に連絡する
- 5 隣近所や知り合いに相談する
- 6 その子に声をかけたり、保護者に声をかけたりする
- 7 その他（具体的に： _____)
- 8 どうしてよいかわからない
- 9 特に何もしない

問 20 最近、新聞などでも「子どもの貧困」について取り上げられています。子どものうち約6人に1人が相対的貧困状態（例：3人世帯の手取り年収が210万円以下）にあると言われており、子どもの将来が生まれ育った環境によって左右されることのないよう、社会全体で支援していくことが求められています。

あなた自身や身の回りで、子どもの貧困が原因と思われる問題を見たり 聞いたりしたことがありますか。また、ある場合、それはどのような問題ですか。(○はいくつでも)

- 1 学用品（上履きや文具、教材など）が十分に買えないと思われる子どもがいる
- 2 食事を満足にとれていない、またはいつも一人で食事をしていると思われる子どもがいる
- 3 学費が理由で、高校や大学への進学をあきらめた、または学校を中退したと思われる子どもがいる
- 4 病気やけがをしても病院や診療所に通えないと思われる子どもがいる（健康保険未加入など）
- 5 その他の問題（具体的に： _____)
- 6 問題を見たり 聞いたりしたことはない

問 21 上記のように貧困に直面していると思われる子どもに対して、あなたは、どのような支援が必要だと考えますか。(○はいくつでも)

- 1 学習支援の実施（補習など）
- 2 生活習慣を身につけるための支援の充実
- 3 子どもの食事に対する支援の充実（こども食堂※の設置・拡充など）
- 4 生活環境の改善支援の充実（家庭へのヘルパー派遣の実施など）
- 5 高校中退者などへの就業訓練や就業支援の充実
- 6 金銭的に困っている家庭への金銭的援助の充実（給付金・生活保護など）
- 7 学校に係る費用の助成または免除の充実・奨学金制度の充実
- 8 その他（具体的に： _____)
- 9 支援は必要ない
- 10 わからない

※こども食堂とは、地域団体やNPOなどが運営する、こどもが一人でも安心して来られる無料または低額の食堂のことです。

■防災についておうかがいします。

問 22 あなたは、地震や気象情報などの災害情報を、主に何から入手していますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1 テレビ | 5 横浜市防災情報 E メール |
| 2 インターネット | 6 民間の防災アプリ |
| 3 ラジオ | 7 近隣・知人・親戚からの電話など |
| 4 ツイッターやフェイスブックなどの SNS | 8 その他(具体的に：) |

問 23 防災対策に関しておうかがいします。

問 23-1 災害に関する情報について、あなたが必要と考えることは何ですか。以下の、その他を含む 1~4の中から、あなたが最も必要だと思うものから順に、1位~3位までを選び、回答欄に選択肢の番号を記入してください。(回答は、それぞれの回答欄に、1~4の数字を記入)

回答欄⇒ 1位() 2位() 3位()

- 1 防災マップ・ハザードマップ・防災ハンドブックなど紙媒体の充実
- 2 研修、講演など、行政の防災に関する啓発事業の充実
- 3 避難勧告などを知るためのインターネット、ツイッターなど web ページを利用した災害情報発信の強化
- 4 その他(具体的に：)

問 23-2 ご家庭での日頃の備えについて、あなたの世帯では、以下のA~Dのような備えを行っていますか。(A~Dそれぞれ、〇はヨコに1つずつ)

※A~Dの項目ごとにヨコに、 あてはまる選択肢の番号1つに〇印をつける	すでに 行っている	今後行う 予定である	行う予定は ない
A 3日分の飲料水、食料品、災害対策品などの備蓄	1	2	3
B 通電火災を防ぐための、感震ブレーカー※などの設置	1	2	3
C 地震発生時、家具転倒を防ぐための対策	1	2	3
D その他(具体的に：)	1	2	3

※感震ブレーカーは、設定値以上の地震発生時に、自動的に電気の供給を遮断するものです。

問 23-3 お住まいの地域の自治会町内会などで、発災時に備える取組として、あなたが必要と考えることは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 地域での初期消火活動の充実 | 3 地域での助け合い・安否確認 |
| 2 地域で行う防災訓練の充実 | 4 その他(具体的に：) |

問 24 あなたは、地域防災拠点※の場所や役割を知っていますか。(〇は1つだけ)

※地域防災拠点とは、区内 28 か所の市立の小・中学校のことで、大規模な地震が発生し、住宅の倒壊または火災の危険性があるときに、地域住民が避難し、一定期間生活する場所のことです。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 場所・役割ともに知っている | 3 役割は知っているが場所は知らない |
| 2 場所は知っているが役割は知らない | 4 場所・役割ともに知らない |

■火災予防についておうかがいします。

住宅用火災警報器は、平成 23 年 6 月から全ての住宅で設置が義務付けられています。

問 27 あなたの住まいに、次の設備は設置されていますか。(A・Bそれぞれ、○はヨコに1つずつ)

	設置されている	設置されていない	わからない
※A・Bそれぞれ、 ヨコに、あてはまる選択肢の番号1つに○印をつける			
A 住宅用火災警報器（マンションなどの自動火災報知設備を含む）	1	2	3
B 消火器	1	2	3

<問 27 の『A 住宅用火災警報器』で「2 設置されていない」とお答えの方におうかがいします。>

問 27-1 住宅用火災警報器を設置していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 費用がかかるから | 4 設置方法がわからないから |
| 2 設置義務を知らなかったから | 5 その他(具体的に:) |
| 3 どこで購入してよいかわからないから | |

■健康についておうかがいします。

問 28 あなたは、ご自身の健康のために、日頃どのようなことに気をつけていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1 ウォーキングを行う | 6 定期的に健康診断を受ける |
| 2 なるべく体を動かしたり運動したりする | 7 定期的ながん検診を受ける |
| 3 食事に気をつける(飲酒量の調節も含む) | 8 タバコを吸わない、本数を減らすようにする |
| 4 睡眠や休養を十分にとる | 9 その他(具体的に:) |
| 5 体重や血圧などをチェックする | 10 特に何も気をつけていない |

■ペットについておうかがいします。

問 29 あなたのご家庭では、ペットを飼っていますか。

また、飼っている場合、どのようなペットを飼っていますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|--------------|--------------------|-----------------------|
| 1 ペットは飼っていない | | |
| 2 猫 | 6 昆虫 | 10 両生類(カエル・サンショウウオなど) |
| 3 犬 | 7 うさぎ | 11 その他(具体的に:) |
| 4 魚類 | 8 ネズミ類(ハムスターなど) | |
| 5 鳥類 | 9 は虫類(カメ・トカゲ・ヘビなど) | |

<問 29 で「2 猫」「3 犬」とお答えの方におうかがいします。>

問 29-1 次にあげる備えを、日頃から行っていますか。(1~4 それぞれ、○はヨコに1つずつ)

1 ペットの健康管理(毎年ワクチン・予防接種)	1.している	2.していない
2 飼い主の明示(名札・首輪の装着、マイクロチップの埋め込み)	1.している	2.していない
3 災害時の備え(しつけ・備蓄品・持ち出し袋など)	1.している	2.していない
4 災害時に避難所に同行避難できない際の預け先(親戚・知人宅など)の確保	1.している	2.していない

<問 33 で、「ご本人」が「1 会社員・公務員・団体職員など」「2 自営業・自由業」「3 パート・アルバイトなど」「4 学生」のいずれかにお答えの方におうかがいします。>

問 33-1 あなたの主な通勤・通学場所はどこですか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1 港北区内 | 5 東京 23 区 |
| 2 横浜市内 (港北区以外) | 6 東京都内 (23 区以外) |
| 3 川崎市 | 7 その他 (具体的に: _____) |
| 4 神奈川県内 (横浜市・川崎市以外) | |

問 34 以下のA~Eの各交通手段の利用頻度

(A~Eの交通手段それぞれ、○はヨコに1つずつ)

	使(ほと 用し ない など)	月 数 回 程 度	週 2 〜 3 日 程 度	週 4 〜 5 日 程 度	毎 日 (ほと んど)
A 電車・地下鉄	1	2	3	4	5
B バス	1	2	3	4	5
C タクシー	1	2	3	4	5
D 自転車	1	2	3	4	5
E 自動車 (自家用車)	1	2	3	4	5

問 35 あなたが、普段最もよくお使いになる駅 (○は1つだけ)

- | | | |
|--------|----------|---------------------------------|
| 1 日吉駅 | 6 白楽駅 | 11 日吉本町駅 |
| 2 綱島駅 | 7 新羽駅 | 12 高田駅 |
| 3 大倉山駅 | 8 北新横浜駅 | 13 東山田駅 |
| 4 菊名駅 | 9 新横浜駅 | 14 小机駅 |
| 5 妙蓮寺駅 | 10 岸根公園駅 | 15 その他 (駅名を具体的に:
(_____ 駅) |

問 36 お住まいの形態 (○は1つだけ)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 持ち家 (一戸建て) | 4 賃貸住宅 (マンションなどの共同住宅) |
| 2 持ち家 (マンションなどの共同住宅) | 5 社宅・寮など |
| 3 賃貸住宅 (一戸建て) | 6 その他 (具体的に: _____) |

問 37 世帯構成 (同居しているご家族など) (○は1つだけ)

- | | |
|-------------|---------------------------|
| 1 ひとり暮らし | 4 祖父母と親と子 (3世代) |
| 2 夫婦のみ | 5 その他 (具体的に:
(_____) |
| 3 親と子 (2世代) | |

問 38 あなたご本人も含めて、あなたのご家庭（同居の方）に、次の方はいらっしゃいますか。
（1～9 それぞれ、○はヨコに1つずつ）

1 未就学児（保育園児・幼稚園児を除く）	1 いる	2 いない
2 保育園児	1 いる	2 いない
3 幼稚園児	1 いる	2 いない
4 小学生	1 いる	2 いない
5 中学生	1 いる	2 いない
6 1～5以外の未成年（高校生や成人前の大学生や社会人など）	1 いる	2 いない
7 要介護状態など支援を必要とする方（20歳～64歳）	1 いる	2 いない
8 要介護状態など支援を必要とする方（65歳以上）	1 いる	2 いない
9 8以外の65歳以上の高齢者	1 いる	2 いない

問 39 港北区役所に対するご意見・ご提案や、お住まいの地域を良くするためのご意見・ご提案がありましたら、ご自由にご記入ください。（任意）

質問は以上です。ご協力誠にありがとうございました。